

最終兵器彼女 (2006)

メディア 映画

ジャンル ロマン스 SF 戦争

製作国 日本

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2006/01/28

公開情報 東映

【キャッチコピー】

恋しているから、彼女（ひと）でいられる。

【解説】

SF的終末世界の中で展開するパーソナルなピュアで切ないラブストーリーが若者たちの間で絶大な支持を集めた高橋しんの同名コミックを前田亜季、窪塚俊介主演で実写映画化。突然始まった戦争によって自らの身体を兵器へと改造されてしまった女子高生と、そんな彼女に戸惑いながらも自らの想いを貫き通す男子高校生の美しくも不器用な純愛の行方を丁寧な筆致で綴る。

小樽の高校に通うちせとシュウジは付き合い始めたばかりの同級生。2人はぎこちないながらも淡い恋愛の日々に喜びを感じていた。そんなある日、シュウジが友人のアツシとアケミと3人で札幌に出かけたとき、突然無数の爆撃機が飛来、街を攻撃し始めたのだった。そして、シュウジが危機一髪に陥ったとき、何かが彼を助け出す。それは、背中から鋼鉄の翼を生やしたちせだった。彼女は戦争に勝つために日本政府によって“最終兵器”へと変えられてしまったのだった…。

【クレジット】

監督 須賀大観

企画 森下孝三

黒澤満

坂上順

製作総指揮 高橋浩

プロデューサー 北崎広実

松井俊之

竹本克明

伊藤伴雄

企画協力 遠藤茂行

原作 高橋しん

脚本 清水友佳子

撮影 藤澤順一

美術 中澤克巳

編集 阿部互英

音響効果 柴崎憲治

音楽 安西実

音楽プロデューサー 藤田昭彦

主題歌 メレンゲ

『すみか』

VFX監督 野口光一

| | | |
|------------|--------|------|
| VFXプロデューサー | 氷見武士 | |
| 照明 | 豊見山明長 | |
| 録音 | 湯脇房雄 | |
| 装飾 | 平井浩一 | |
| 記録 | 増田実子 | |
| 監督補 | 蔵方政俊 | |
| 出演 | 前田亜季 | ちせ |
| | 窪塚俊介 | ジュウジ |
| | 木村了 | アツシ |
| | 貫地谷しほり | アケミ |
| | 川久保拓司 | ナカムラ |
| | 二階堂智 | 中隊長 |
| | 津田寛治 | 白衣の男 |
| | 渋谷清彦 | テツ |
| | 酒井美紀 | ふゆみ |
| | 伊武雅刀 | ムラセ |